

※お住まいの近くの消費生活相談窓口につながります。(年末年始を除く)
※受付時間は、相談窓口によって異なります。詳しくは下記ホームページで。

ゼロ・ゴー・ナナ・ゼロ 守ろうよ みんなを
0570-0664-370

消費者ホットライン

消費生活相談窓口で電話するときには…

- ① 一方的に「商品を送る」などと言われても、身に覚えがなければきっぱり断りましょう。
- ② 承諾していないのに商品を送りつけられたときは、代金支払いの義務はなく、受け取る必要もありません。まずは受け取り拒否して、事業者名、住所、電話番号、商品名、配送業者名を控えておきましょう。
- ③ 断り切れずに承諾し商品が届いてしまっても、クーリング・オフ(無条件解約)ができる場合があります。ありますので、消費生活相談窓口にご相談してください。
- ④ 脅迫行為等があった場合は、迷わず警察に相談しましょう。

どっぴったりの詐欺

こんな相談が寄せられています
・注文した覚えがないのに「健康食品を送る」と電話があった。
・注文していないと断っても、「裁判するぞ」と脅された。
・電話で断ったにもかかわらず、キャンセル料を請求された。



注意!
高齢者をターゲットにした「健康食品の送りつけ商法」が急増しています。



県消費生活センター ☎0742-26-0931 FAX 0742-27-2686 URL www.pref.nara.jp/18502.htm

知ればその国の人に話したくなる、外国とのゆかりをご紹介します。



阿倍仲麻呂は、698年に安倍山(桜井市阿倍)で生まれたと言われています。19歳の時に遣唐留学生として唐に渡り、日本人でありながら超難関の官僚登用試験「科挙」に合格し、その後、唐の高官として昇進していきます。その優秀ぶりは唐の第6代皇帝玄宗の目にもとまりました。

唐朝にとって、なくてはならない存在となった仲麻呂は、玄宗皇帝から帰国を許されませんでした。753年に36年ぶりの一時帰国を許されます。その際、故郷の奈良を偲んで詠んだ和歌が、有名な冒頭の歌です。見送りに来た唐の人々は、この歌を聞いて涙を流したと言われています。

しかし、仲麻呂を乗せた船は難破して安南(現在のベトナム)に漂着してしまいます。その後、ついに帰国することなく、唐で72歳の生涯を終えます。

玄宗皇帝が執務を行っていた「興慶宮」は、陝西省西安市にあります。現在公園として整備され、西安市の人々に親しまれています。公園内には、西安市と奈良市の友好提携を記念し、仲麻呂の記念碑が建てられており、そこには冒頭の歌が、刻まれています。



西安市興慶宮公園にある阿倍仲麻呂の記念碑

唐の原ふりさけみれば 春日なる三笠の山に 出でし月かも

◆阿倍仲麻呂
あべのなかまごろ

阿倍仲麻呂は、698年に安倍山(桜井市阿倍)で生まれたと言われています。19歳の時に遣唐留学生として唐に渡り、日本人でありながら超難関の官僚登用試験「科挙」に合格し、その後、唐の高官として昇進していきます。その優秀ぶりは唐の第6代皇帝玄宗の目にもとまりました。



安倍文殊院の仲麻呂堂



県国際観光課 ☎0742-27-8553 FAX 0742-27-1065